

第12回

病薬連携懇話会



2月19日会議室にて『第12回病薬連携懇話会』が開催され、大北地域で実務実習をされた明治薬科大学5年生、浅川愛さんの実務実習報告〜中間プレゼンテーション〜から始まりました。前回「がん医療における薬薬連携」のテーマで、当院外科副部長久保直樹医師、がん薬物療法認定薬剤師の窪田和弘薬剤師、皮膚排泄ケア認定看護師の降旗理恵看護師の講演を行い、今回はがん患者への服薬指導について、3つの保険薬局から症例報告をしていただきました。

れんげ薬局の磯部雅利先生からは、前立腺がんの患者について発表がありました。がん患者に対して、保険薬局での患者への聞き取りは容易ではないが、信頼関係が構築されると、患者自ら症状など訴えてくるようになり、そこから副作用が発見された症例が報告されました。

フロンティア薬局安曇野店の宮本玲子先生からは、経口抗がん剤服用患者に対し、副作用である皮膚障害への対応、皮膚保湿の服薬指導を行った症例について発表がありました。その中で、患者家族から最期を自宅で看取ることができたと感謝の意が薬局へ伝えられたことが報告されました。

池田土屋薬局の小林恵先生からは、がん患者の初回服薬指導について発表がありました。患者への告知の有無など何も情報がない中で、疑義照会から患者情報を取得し、服薬指導に繋げていること、また患者からも、その都度慎重に聞き取りをしている現状について報告されました。

保険薬局の症例発表後、当院薬剤部窪田薬剤師より、前回保険薬局に行ったがん患者服薬指導のアンケート調査結果の報告がありました。アンケート結果を受け、今年1月からお薬手帳を利用し、患者への告知の有無や、レジメン内容、主な副作用などを記載し、病院から保険薬局へ情報提供を行っていること、保険薬局からは患者について気づいたことなどを情報提供していただくように発表がありました。

保険薬局・病院薬剤師の情報共有のあり方については今後も検討を続けていく必要があります。地域住民の皆さんが安心・安全な治療が受けられるような薬薬連携の構築を目指していきたいと思えます。



新規！ 病診連携登録医

おかげさまで、当院の連携登録医制度に、新規お申し込みをいただきましたのでご紹介いたします。今後末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。(4月現在、病診連携登録医数 59 施設)

No.	医院・施設名	医師名	登録月
①	村山医院	村山 幸一	2015年3月
②	塔の原内川医院	内川 謙治郎	2015年3月
③	京島クリニック	京島 和彦	2015年4月

北アルプス医療センター あづみ病院 地域医療連携課

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は、地域医療連携課で承っています。



TEL(直通) 0261-61-1455、FAX(直通) 0261-61-1456
E-mail renkei@azumi-ghp.jp

受付時間 平日 8時30分～17時、土曜日 8時30分～12時30分(診療日に限る)

連携室だより

2015年 4月発行

JA長野厚生連 北アルプス医療センター あづみ病院

〒399-8695 北安曇郡池田町大字池田 3207-1

編集発行/地域医療連携課 TEL 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456

連携室だより

北アルプス医療センター あづみ病院 地域医療連携課

あづみ病院理念

質の高い医療と社会への貢献をとおし、
地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

CONTENTS

新任医師紹介

地域連携懇話会

病薬連携懇話会

その他

JA長野厚生連

北アルプス医療センター

あづみ病院

53

April 2015

(写真：中病棟を地下より撮影)

病院名称変更

JA長野厚生連

北アルプス医療センター あづみ病院

慣れ親しんだ安曇総合病院からの名称変更により、しばらくの間ご迷惑をおかけする事もあるとは存じますが、地域の皆さまに今まで以上に信頼されるよう一層努力してまいります。今後ともよろしくお願いたします。



新病棟完成予想

新規開設のお知らせ

あるぷすメンタルクリニック

標榜科 精神科・心療内科
 担当医 診療所長 古田 康
 非常勤 村田 志保、樋端 佑樹、雨宮 光太郎
 受付時間 月～金 8:30～16:00
 土曜日 8:30～11:00
 診療時間 月～金 9:00～13:00・14:00～17:00
 土曜日 9:00～12:30
 その他 臨床心理士(毎日)
 精神保健福祉士(1日/週)が勤務します。
 ※ 完全予約制
 所在地 〒390-0874 松本市大手 4-7-13
 連絡先 TEL 0263-39-6868 FAX 0263-39-8003



新任医師紹介



石曾根 聡
 (いしぞね さとし)
 外科
 外科部長 兼
 内視鏡室長

◆東京医科大学(平成7年卒)
 ◆専門医等: 日本外科学会 専門医 日本外科学会 指導医
 日本消化器外科学会 専門医 日本消化器外科学会 指導医
 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医
 日本消化器病学会 専門医 日本消化器内視鏡学会 専門医
 日本がん治療認定医機構 暫定教育医 日本がん治療認定医機構 認定医
 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 ストーマ認定士
 所属学会: 日本外科学会、日本消化器外科学会、日本消化器病学会、
 日本消化器内視鏡学会、日本大腸肛門病学会、日本癌治療学会、
 日本胃癌学会、日本ストーマ・排泄・リハビリテーション学会

◆4月より外科に勤務します石曾根聡と申します。仁科台中学校を卒業以来約30年ぶりに生まれ故郷である大北の地に戻って参りました。専門分野は消化器外科、信州大学では主に胃癌、大腸癌および炎症性腸疾患の外科手術および抗癌剤治療を中心に診療を行って参りました。これからは自身の得意分野を中心に広く外科診療一般を担当させていただきます。休日は家族と一緒に松本山雅の応援を楽しんでおります。故郷の皆様にも少しでも恩返しができるよう、精一杯頑張ります。どうかよろしくお願いたします。

第44回 安曇総合病院 地域連携懇話会

3月19日 講演「病歴と理学所見によるめまいの鑑別」

安曇総合病院 神経内科部長 林田 研介 先生



平成26年3月19日、当院会議室において、第44回安曇総合病院地域連携懇話会を開催しました。河内副院長から「新病棟の状況説明」「4月1日からの病院名称変更のお知らせ」のあと当院神経内科部長 林田医師による「病歴と理学所見によるめまいの鑑別」と題しての講演を行いました。「めまいが主訴の頻度は高く、めまいをきたす疾患は多い。また、症状が多岐であり正確な診断が困難であり、危険な疾患が含まれるため効率の良い問診が重要」との事でした。また、林田先生が経験されためまいを主訴とした症例が紹介されました。起立性低血圧による脳循環障害・椎骨脳低動脈循環不全、小脳虫部・片葉小節梗塞、レビー小体型認知症の自律神経障害による起立性低血圧、良性多発性頭位めまい症、房室ブロックによるアダムストークス症候群による5症例でした。それぞれ異なる疾患であり、めまいの奥深さをあらためて感じました。フロアの先生方から多くの質問やご意見をいただき、活発なディスカッションが行われました。

(看護部 外来 吉岡洋子)



馬渡 栄一郎
 (まわたり えいいちろう)
 循環器内科
 循環器内科部長

◆信州大学大学院(平成18年卒)、
 信州大学(平成9年卒)
 ◆所属学会: 日本内科学会(認定医)
 専門医等 日本循環器学会
 日本心血管インターベンション治療学会
 日本心不全学会 日本心臓病学会

◆佐久総合病院 医療センターから、この度異動となりました。大北地域の心疾患治療のお力になれば幸いです。大学が近くなるので連携してやっていければと思っています。至らない点ありましたら、御指導宜しくお願致します。



古田 康
 (ふるた やすし)
 精神科
 あるぷす
 メンタルクリニック所長

◆山梨大学(平成15年卒)
 ◆所属学会: 精神保健指定医
 専門医等
 ◆専門分野: アルコール、ゲーム・インターネット依存を含む
 依存症
 ◆長野県も足掛け9年間在住し今では第二の故郷です。また北アルプスのお膝元である松本市で働くことを光栄に思います。少しでも地域の医療に貢献できるように努力していきます。



常見 浩司
 (つねみ こうじ)
 初期研修医

◆信州大学(平成18年卒)
 ◆4月より初期研修をさせて頂きます常見浩司と申します。かなり遠回りをしての遅い研修スタートですが、新たな人生の始まりと考え、新鮮な気持ちで日々学んで行ければと思っています。出身は東京の下町ですが、自然豊かな信州での生活が大変気に入り、スキーや釣り、愛犬の散歩と日々楽しんでます。出会い・発見・学び一つ一つを大切に成長して行ければと思います。ご指導宜しくお願致します。